

3月定例会のあらまし

3月定例会は、2月24日から3月23日の28日間の会期で開催されました。

初日には、市長より施政方針が述べられました。

また、令和4年度6会計の当初予算、関西本線弥富駅自由通路新設及び橋上駅舎化工事の協定の締結について、弥富駅自由通路新設に係る鉄道施設整備に関する覚書の締結についてをはじめ24議案、駅の橋上化は鉄道会社に任せ、市政の進め方の見直しを求める請願書、県立高校統廃合について意見書の採択を求める請願書が提案されました。

14日の議案質疑には5人が質疑し、その後、ロシアによるウクライナへの侵略行為を断固非難する決議についての発議を追加提案し、全会一致で可決しました。また、令和3年度弥富市一般会計補正予算（第16号）、令和4年度弥富市一般会計補正予算（第1号）が追加提案され、これらの議案を行政委員会に付託、審査し、26議案全てを原案どおり可決、請願2件は不採択としました。

最終日には、令和3年度弥富市一般会計補正予算（第17号）が追加提案され、全会一致で可決しました。また、発議3件が追加提案され、弥富市議会委員会条例の一部改正と、弥富市議会会議規則の一部改正は全会一致で可決、地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書の提出については賛成多数で可決しました。

なお、行財政委員会に付託された審査内容については、委員会レポートをご覧ください。

本会議初日



議案質疑



令和4年度一般会計予算

重点配分した施策は。

自由通路関連予算を始め、子育て施策、道路維持事業等の施策。

臨時財政対策債は、前年度予算に比べ半分になっているが。

財源不足額は、税込、交付金、公債費の増減の影響を勘案し、8億5500万円を見込んでいます。

弥富市設置条例及び弥富市農政推進協議会条例の一部改正について

市民生活部が担当している「商業及び工業に関すること」を建設部に移行させる理由は。

建設部に移行することで、産業3部門を一体で対応することが可能となるため。

自由通路新設に係る工事協定及び覚書の締結について

JR及び名鉄が積算した協定金額等の内訳の精査を行ったか。

国交省と鉄道事業者で確認されている「公共事業における鉄道委託工事を行う場合の透明性確保の徹底に関する申合せ」に従い、鉄道事業者から必要書類の提出を受け、確認している。

弥富市国民健康保険税条例の一部改正について

子育て世帯の軽減ならば、均等割の5割ではなく、全額免除できないか。なぜ18歳までではなく、未就学児までなのか。

市独自で軽減割合や対象年齢を拡充すると、決算補填目的となるため、被保険者の負担となり考えていない。

令和3年度弥富市一般会計補正予算

財産管理費の基金積立金の配分の考えは。

減債基金積立金は、臨時財政対策債の将来の償還金財源として、公共施設整備基金積立金は、長寿命化改良工事等の財源として、それ以外は、最終調整した金額を財政調整基金に積み立てる。

市税は当初予算と比べ、なぜ6億円も増えているのか。

新型コロナウイルス感染症の影響で、大きく減収すると見込んだが、実際には大きな減収にならなかった。

本会議最終日



請願第1号
駅の橋上化は鉄道会社に任せ、市政の進め方の見直しを求める請願書
請願者：JR・名鉄弥富駅問題を考える市民の会

請願事項
鉄道事業者が事業主体となる事業として鉄道会社に任せ、弥富市は支援する立場になること。行政の点検・評価の厳密化、市民への説明、意見聴取、合意形成を行うこと。

請願第2号
県立高校統廃合について意見書の採択を求める請願書
請願者：愛知県高等学校教職員組合尾南支部

請願事項
弥富地区の県立高校統廃合について、地域や学校現場の意見をよく聞き、その意見が反映されたものにする。海翔高校を存続させること。以上二項について県に対しての意見書を採択するよう求める。